とよしば
Toyota Creative Base Area

豊田市駅東口まちなか広場
拠点施設運営・管理事業評価会議

評価結果報告

2020.2

評価会議について

評価会議の概要

日時　令和２年２月４日（火）
　　午後２時から午後４時３０分まで
場所　豊田市中央図書館６階会議室

評価委員

委員名	所属・役職
保井　美樹	法政大学　現代福祉学部　教授
河木　照雄	(一社)ＴＣＣＭ　タウンマネージャー
名畑　恵	錦二丁目エリアマネジメント（株）代表取締役
飯石　藍	公共R不動産コーディネーター
栗本　光太郎	豊田市　都市整備部長

評価項目について

評価項目

1．運営・管理状況評価

売上（収益性）、来場者数、広場使用回数、企画実施回数、露出度

2．アウトカム評価

滞留行動

3．施設ミッションの達成度評価

・世代、国籍を超えた多様な人々の集いと交流の場となること
・豊田ならではの「おもてなし」を体現する憩いの場となること
・市民の「やりたい」が生まれる自己実現の場となること
・街への愛着や新たな活動の担い手が育まれる場になること

総評について

評価結果

◎今年度の運営事業者である『有限会社ゾープランニング』が
次年度も引き続き事業継続していくことで決定

評価得点

評価項目に基づいて数値による採点を行った結果、６００点満点中、４３０．５点の得点となり、今年度における当該事業の目的・目標を達していると評価した。

評価基準	
540点以上	大変優れている
480点以上	優れている
420点以上	目的を達成している
360点以上	目的達成に近づいている
300点未満	目的を達成していない

総評について

総評①

・オープンして４ヶ月あまりだが、多様な世代及び属性（親子連れ、中高生、高齢者等）が利用する場となっている。

・冬季で閑散期にもかかわらず、絶えず様々な企画を実施し、とよしばという空間がより愛着を持って使ってもらうための工夫がみられた。

・ＲＷＣ開催時に外国人の方々が大勢いる風景、ＳＮＳのフォロワー数及び取材件数等から、豊田の駅前の景観を一新させたことは明らかである。

総評について

総評②

・様々な世代の新しい居場所として受け入れられており、「新しいまちなかの日常を生み出す」という趣旨に照らしても大変良い。

・豊田の駅前にこれまでなかったシンボルとして機能しており、待合せ等の新たなシーンを創出できている。

・多様な属性の方々が出入りしており、コンテンツや仕掛けがうまく機能していると評価できる。

総評について

総評③

・公益事業と収益事業を同じ空間で行っているメリットを生かし、飲食利用者に対してゆるやかに公益空間に誘導する流れの構築を期待する。

・今後のスクール事業（人材育成）の展開を注視していく。

豊田市駅東口まちなか広場拠点施設運営・管理事業評価会議

委員長　保井　美樹

とよしば Toyota Creative Base Area

参考資料

滞留行動調査結果

平日　令和元年10月31日

滞留行動	ダンス、演奏等の活動（複数）	10	人
	会話（飲食あり・複数）	67	
	会話（飲食なし・複数）	124	
	会議、打ち合わせ	0	
	待ち合わせ	0	
	ダンス、演奏等の活動（個人）	0	
	飲食（個人）	4	
	仕事（PC、書類作成など）	7	
	読書	0	
	喫煙	0	
	睡眠	6	
	眺める（何もしていない）	3	
	その他（子供と遊ぶ）	2	
滞留人数	1人	10	組
	2人	25	
	3人	20	
	4人	13	
	5人以上	9	
性別	男	115	人
	女	108	
年齢	子供（～12歳）	23	人
	中高生（13歳～18歳）	95	
	大学生（18歳～22歳）	39	
	大人（22歳～60歳）	61	
	高齢者（60歳～）	4	
体勢	着座（1次的座具（イス・ベンチ等））	118	人
	着座（2次的座具（花壇の縁・腰壁等））	65	
	着座（座具以外（床・芝生等））	26	
	立ち	12	
	寝そべる	2	
合計	滞留人数	223	人

休日　令和元年10月22日

滞留行動	ダンス、演奏等の活動（複数）	21	人
	会話（飲食あり・複数）	11	
	会話（飲食なし・複数）	36	
	会議、打ち合わせ	0	
	待ち合わせ	0	
	ダンス、演奏等の活動（個人）	0	
	飲食（個人）	2	
	仕事（PC、書類作成など）	0	
	読書	0	
	喫煙	0	
	睡眠	0	
	眺める（何もしていない）	1	
	その他（子供と遊ぶ）	5	
滞留人数	1人	3	組
	2人	13	
	3人	2	
	4人	1	
	5人以上	5	
性別	男	25	人
	女	47	
年齢	子供（～12歳）	12	人
	中高生（13歳～18歳）	42	
	大学生（18歳～22歳）	4	
	大人（22歳～60歳）	16	
	高齢者（60歳～）	2	
体勢	着座（1次的座具（イス・ベンチ等））	31	人
	着座（2次的座具（花壇の縁・腰壁等））	0	
	着座（座具以外（床・芝生等））	6	
	立ち	39	
	寝そべる	0	
合計	滞留人数	76	人

●滞留行動は、平日223人・休日76人中、いずれも飲食なしの会話が最も多く（47～56%）、その他は飲食ありの会話やダンス演奏等の活動といった行動が多い。

●世代としては中高生の利用がもっとも多く、お金や交通手段（車・バイク）を持たない若年層に家と学校、塾以外の居場所を提供しており、公共事業として非常に価値のある役目を果たしている。

●2017年参合館は、春2人、夏3人、秋5人であったため、圧倒的に人数が増加している。

とよしば Toyota Creative Base Area

参考資料

広場利用状況

令和元年9月20日から令和元年12月31日までにおける広場の利用状況

項目	実績値	実施内容例
拠点施設利用者数 （工作室･スタジオ･ラボ利用者）	776人	・豊田のフリーペーパー「耕life」の展示 ・豊田市の情報を発信するWEB放送 ・アクセサリー作りのワークショップ
広場の貸出利用回数	8回	・クリスマスマーケット ・サンクスフェスタ
運営事業者による企画実施回数	17回	・くるまの街で馬に乗るイベント ・シンガソングライターライブ